

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	212	施策	防災力・減災力の向上
管理事業	自主防災推進事業	所管部局	総務部

1	所管 室課	危機管理室	事業名	自主防災推進事業			
事業概要							
防災用資機材給付、防災ブックの作成・改訂、防災リーダー育成、自主防災組織支援							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 自主防災組織活動支援補助金 各地域の自主防災活動における先進的な取組や課題を共有する機会として、情報交換会を年2回、活動発表会を年1開催し、自主防災活動の促進を図った。 補助金交付団体数 令和7年度…29団体 令和6年度…27団体 令和5年度…22団体 (2) 吹田市自主防災用資機材給付事業 令和7年度…4団体 令和6年度…3団体 令和5年度…2団体 (3) 防災リーダー育成 地域防災リーダー登録数：476名（R8.3.31時点） 地域防災リーダー新規登録者 令和7年度…34名 令和6年度…44名 令和5年度…30名 フォローアップ研修実施回数 令和7年度…4回 令和6年度…3回 令和5年度…2回 (4) 危機管理センター見学ツアー啓発コンテンツの制作 見学ツアーへの参加者がより具体的に災害時の状況をイメージし、自助、共助に取り組むきっかけとなるよう、大型マルチモニターや音響設備と連動させた臨場感ある啓発動画や楽しみながら学ぶことができる啓発コンテンツを制作した。 (5) 防災ブック改訂 水防法改正に伴う内水浸水想定区域の指定と安威川・神崎川流域における浸水想定区域の変更に伴うハザードマップのデータ更新とその内容を盛り込んだ防災ブックの更新・印刷を行った。			決算額 (千円)	6,083	6,644	25,575	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	82.0	79.7	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☒ 公平性 ☐ 持続可能性	
			自主防災組織活動支援補助金の活用については令和7年度終了時点で自主防災組織32団体のうち、3団体が制度創設以降一度も交付申請していない。補助金の活用をきっかけとして自主防災活動が活性化されるよう引き続き働きかけを行う必要がある。 また、自主防災組織未結成の地域が2地域あり、引き続き結成に向けた支援を行う必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績	年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
	決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
	一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
	事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
				今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名